

令和4年度 高大連携授業（後期）授業要目＜科目概要＞

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田県立大学
科目名 (サブタイトル)	〔18〕 英語でVRツーリズム体験 (Using VR for Tourism and Language)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	総合科学教育研究センター 助教 タッカー・ジェイソン・エドワード (計1名)
授業概要	Virtual reality technology has made it possible to experience tourism and language in new ways. Using an oculus quest 2 head set or a PCVR headset you can learn neccessary language for travel and virtually go to places around the world without ever leaving your home. (バーチャルリアリティ技術により、新しい方法で観光や他言語を体験することが可能になりました。Oculus Quest 2ヘッドセットやPCVRヘッドセットを使えば新たな言語に触れたり、家にいながら世界中の場所にバーチャル上で行くことができます。授業では、英語を使い、VRツーリズムを体験してもらいます)		
授 業 方 法 と 留 意 点	Bring an electronic dictionary, and a notebook. Speaking and participation in Activities will be mainly in English and some Japanese. (電子辞書とノート持参すること。授業は主に英語だが補助的に日本語も使用します。VRヘッドセット数に限りがあるため、生徒が共同で使用する必要があります。その都度消毒して使います。)		
授 業 計 画			
【募集定員人数 3 0 名】先着順で募集を締め切ります < 1 0 月 1 3 日 (木) 17 : 30～19 : 00 > 第 1 講 : 「VR for virtual tourism.」 Students can experience the different ways that VR can be used to tour many different exotic locations, countries, ancient tombs, or the deep sea. Students will be able to use some VR headsets for the experiences. Students must share the VR headsets as they are expensive and limited. (生徒は珍しい場所や国、古墳、深海などを巡ったり、VR上で様々な体験ができます。 その際VRヘッドセットを使用することができますが、高価で数に限りがあるため、機材を共有してもらうことになります。)			
< 1 0 月 2 0 日 (木) 17 : 30～19 : 00 > 第 2 講 : 「VR for language learning.」 Students can experience the different ways that VR can be used to learn language, such offline applications and online chat group applications. Students will be able to use some VR headsets for the experiences. Students must share the VR headsets as they are expensive and limited. (生徒は、オフラインのアプリやオンラインのチャットグループのアプリケーションなど、言語学習において様々な体験ができます。)			
その他			
テキスト	ワークシートを配布する予定。		
参考文献	無し		
関連科目	VR, ツーリズム, 英語		
開講日時	10/13 (木)	10/20 (木)	
	17 : 30～19 : 00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通 2 丁目 1 - 5 1 明徳館ビル 2 階)		
欠席連絡先	秋田県立大学 秋田キャンパス 電話 : 018-872-1529 (平日 9 : 00～17 : 00) E-mail: akyomu@akita-pu.ac.jp		